

第一報 子どもの発達支援を考えるSTの会 平成29年度全国研修会 in 徳島

徳島研修会実行委員長 赤壁 省吾

2017年(平成29年)11月18日(土)・19日(日)に第13回目となりました子どもの発達支援を考えるSTの会の平成29年度全国研修会を徳島県徳島市(とくぎんトモニプラザ)にて開催いたします。

今年の研修会テーマは『子どもSTと地域包括～家族も支援者も安心感がもてる地域作り～』というテーマで取り組みます。少子高齢・人口減少社会と言われている現在、成人期のリハビリテーションでは地域包括ケアということばをよく耳にするようになりました。子どもの分野では地域包括ケアという言葉はありませんが、成人期を見据えた「ライフステージに応じた支援」が地域包括と同義であると感じています。

子どもSTとして「子どもの発達を捉える力」と「地域資源を発掘する力」そして「繋がりをもつ」ことによって家族も支援者も安心感のもてる地域作りができるのではないのでしょうか？研修会では仲間が一人でも多く増やせる魅力ある研修会にしたいと考えています。会員の皆さんの沢山のご参加をお待ちしております。

【研修会概要】

- 平成29年11月18日(土)19日(日)
- テーマ「子どもSTと地域包括～家族も支援者も安心感を育む地域作り～」
- 会場「とくぎんトモニプラザ」 徳島県徳島市徳島町城内2-1 JR徳島駅歩約10分
- 研修会参加申し込みは7月頃から子どもSTの会のホームページで開始いたします。
- 参加費:3,000円(非会員の方は会員参加プログラムには参加できません)

	午前	午後	会員参加プログラム
11月18日(土)	10:00 受付 10:30 開会挨拶 10:40-11:50 子どもの発達支援を考えるSTの会 代表 中川信子 氏 『子どもSTと地域包括』 12:20-12:50 ポスター発表	13:00-14:30 大阪芸術大学 初等芸術教育学科 教授 田中 裕美子 氏 『学習言語の問題とは ～言語学習障害・読み障害の評価や 指導～』	15:00-16:50 グループワーク 『みんなで解決！三人 寄れば文殊の知恵』 17:30 終了
11月19日(日)	9:30 受付 10:00-11:30 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 リハビリテーション科学 講座 教授 長崎大学子どもの心の医療・教育セン ター 副センター長 岩永 竜一郎 氏 『自閉スペクトラム症のライフステージ と感覚・身体機能へのアプローチ』 11:40-12:30 ポスター発表		13:30-14:00 グループワ ークまとめ 14:10 閉会

* 会員参加プログラム『みんなで解決！三人寄れば文殊の知恵』は子どもST会員のみが参加が可能です

グループワーク『みんなで解決！三人寄れば文殊の知恵』について

子ども ST の会員限定プログラムとしてグループワークを行います。幼児期・学童期・思春期・青年期のグループに分かれ活発に情報交換会を行いたいと考えています。

ポスター発表の募集をいたします

平成 29 年度全国研修会での実践・研究発表を以下の要領で募集します。発表種別はポスター発表のみです。ポスター発表は会員同士が直に議論や情報を交わすことのできる発表形態ですので奮ってご応募をお願いします。

ポスター発表の流れ

8月20日(日) ポスター発表申込締め切り(ポスター発表申し込みサイトよりお申込みください)

* 子ども ST の会 徳島研修会のサイトに掲載されています。

<https://goo.gl/HZ3JX3>

お申込後に抄録原稿の執筆要領をお伝えします。

10月15日(日) 抄録提出 子ども ST 徳島研修実行委員会の抄録原稿の執筆要領に合わせてご提出ください

11月18日(土) ポスター発表 当日までにポスターをご用意ください。

(ポスターの大きさは 横 1.1M×縦 1.6M のサイズに収まるように作成してください)

在席責任時間1日目 11月18日(土) 12:20-12:50/2 日目 11月19日(日) 11:40-12:30



子ども ST 徳島研修会実行委員会

=問い合わせメール=

kodomo.tokushima@gmail.com

=連絡先=

090-3787-0940 (赤壁)

お問い合わせはできるだけメールでよろしくお願いします。

ほなほな ほうゆうことで おもしろい
研修会にするけん

みんな 徳島に しわしわ きよってよ